

社会科 小学校 3年

単元名 「スーパーマーケットではたらく人」

本時の目標

- スーパーマーケットの販売に関する仕事が、自分たちの生活を支えていることを理解する。(知識・理解)

単元の流れ

【第1次】

スーパーマーケットで働いている人々の様子を見たり、買い物調べをしたりして、今後の学習に対する課題を理解する。

【第2次】

自分の立てた予想をもとに、スーパーマーケットの見学を通しインタビューなどの調査活動をする。

【第3次】

品物の産地を確かめ、他地域とのつながりを調べたり、調査活動をもとにたくさんお客が来る理由を考える。

【第4次】

店長になったつもりで、売り方などに様々な工夫をしていることを考える。

【第5次】

小売店や商店街、コンビニエンスストアなど地域の特色あるお店と生活とのつながりについて考える。

本時の流れ

復習

前時の復習をする。

【調査活動の振り返り】

インタビューや見学を思い出させる。また教室の掲示物を見て振り返る。

めあての把握

本時のめあてを知る。

【めあて】

店長さんになって、お客にたくさん買い物をしてもらえる工夫を考えよう。

自力での解決

販売の工夫を考える。

グループでの学習

自分で考えたことを友だちと交流する。

【自力での解決】

これまでの見学やインタビューなどの調査活動をもとに、どうすればたくさんのお客に買い物をしてもらえるか考える。その際、できるだけ多様な工夫を考えさせる。

【グループでの学習】

グループ学習では、多様な工夫を出し合い考えを整理させることで、さらに思考を深めさせることにつながる。

グループ長を中心に進めて、互いの考えを聞き、アドバイスし合ったり、自力解決できなかった児童にヒントを与えたりする場面とする。

言語活動①

グループでまとめたことを全体場で交流する。(表現力および思考力を高める。)

【話し合い】

既習事項や調査活動などを生かしてグループでまとめた意見を交流させ、新たな気づきをもたせるとともに思考を深めさせる。

○ 友だちの意見を聞いて、自分の考えと比べる。

○ 友だちの意見から、お店の工夫が買う人の願いと結びついていることに気付かせる。

言語活動②

友だちの意見のよいところや問題点を考え発表する。

【振り返り】

自分の言葉で、本時の学習で感じたことや分かったことなどをまとめさせる。授業での新たな気づきや学びを整理する活動を取り入れ、「書く」作業を通して、「活用」の力を育成する。

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ

本時の展開
はこちら

CLICK